

## 「敬老の日」に寄せて

敬老の日を迎えるにあたり、松浦市民を代表し、皆様のご長寿を心からお慶び申し上げます。

今年は、先の大戦が終結してから七十年目の節目の年となっております。皆様は、戦中戦後の激動と混乱の時代を自らの手で切り拓き、今日の豊かな日本の礎を築いてくださいました。ここに改めて心からの感謝と敬意を表する次第でございます。

さて、我が国は、豊かさを享受しながらも全国的に少子高齢化が進行し、人口減少の時代を迎えております。その傾向は地方において顕著であり、地方の活力をいかにして取り戻していくかが大きな課題となっております。今、国と地方は一体となって人口減少の克服と地方の活性化を目指し、いわゆる「地方創生」に取り組んでおります。

本市においては、高齢者の皆様が健康で明るく、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう高齢者福祉事業のさらなる推進に向け、本年四月に長寿介護課を設置いたしました。併せて、松浦警察署や市内の多くの協力業者と連携した地域社会全体での見守り事業や地域の皆様による支え合い事業などを行っており、今後も皆様のお力添えを賜りながら市が標榜する「住みたいまち・住み続けたいまち松浦」の実現を目指してまいります。皆様には、これまでの豊かな知識と経験を活かし、市勢の発展にご支援いただきますとともに、いつまでもご健気で笑顔の絶えない毎日をお過ごしになられますことを心より祈念申し上げます。



平成27年9月

松浦市長 友広 郁洋

## わたしたちの郷土

— 113 巻 —

### 中世の松浦（79） 鷹島海底遺跡

今年の6月、琉球大学と松浦市との共同による鷹島海底遺跡の2号沈没船の確認調査を行いました。その結果については、7月2日に記者発表を行ったところです。

一方、鷹島海底遺跡の調査は、長崎県教育委員会においても行われています。調査の目的は、鷹島海底遺跡内において、潜水目視調査による遺物の分布調査を行い、元寇関連遺物の詳細な分布データを蓄積すること、沈没船等の重要遺物の発見の糸口を探るとともに、国史跡鷹島神崎遺跡の追加指定の基礎資料を作成することにあります。

この調査は、縄文時代早期（約8千年前）から晩期（約3千年前）の土器・石器や蒙古襲来と同時期の陶磁器などが多数出土している床浪地区で、平成25年度から行われています。平成29年度までの5年間の計画が進められ、本年度は3年目にあたります。床浪港においては、これまで開発工事に伴う3回の発掘調査が行われています。

分布調査は、昨年度に引き続き鷹島町南岸の床浪地区で、8月2日から11日まで約1万平方メートル（東西50メートル×南北200メートル）の範囲で行われました。この調査には松浦市からも積極的に参加しています。

長崎県におけるこれまで2年間の調査では、石臼・碓石・磚・褐釉陶器四耳壺など約130点が発見されています。発見されたこれらの遺物は、GPSで発見地点を海面上で記録し、遺物は引き揚げずにそのまま海底面上に残されています。本年度の調査でも蒙古襲来と同時期にあたる石臼・磚・褐釉陶器壺・褐釉陶器鉢などが発見されました。



▲ 海底での調査の様子

**Hello from new ALT !**  
**— 新しい ALT からこんにちは ! —**



パトリック・マグワイヤ  
 Patrick Maguire  
 オーストラリア出身

松浦の皆さん、はじめまして。私は、松浦高等学校の新しいALT、Patrick Maguire (パトリック・マグワイヤ) です。33歳で、オーストラリアのメルボルンから参りました。

私は4年間ダーウィンに住んでいました。メルボルンからダーウィンまでは、車で5日間かかります。

私は、日本に来る前に、政府の公衆衛生部門で働いていました。大学では、広報やコミュニケーションを研究しました。

私は音楽、ギター演奏、スポーツ、料理、キャンプ、野外活動、アイスクリームが好きです。

今回、私にとって初めての日本訪問です。違う国の言葉を通して新しいことを学んだり、たくさんの方を経験するのが楽しみです。

験するのが楽しみです。

これから1年間お世話になります。どうぞよろしくお願い致します。



**図書館の  
おすすすめ本**

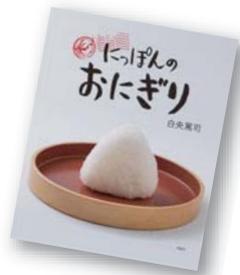
市立図書館  
 ☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで  
 「松浦市立図書館」を検索



『屋上のウインドノーツ』  
 額賀 滯 / 著 文藝春秋

自分に自信を持ってない少女、給前志音は友だちがいない高校に進学。部長の強引な誘いで吹奏楽部に入部する。東日本大会を目指した猛練習が始まり、それぞれが今の自分、過去の自分と向き合っていく。吹奏楽部を舞台にした爽やかな青春小説です。



『につぼんのおにぎり』  
 白央篤司 / 著 理論社

日本各地の美味しいものがぎゅっとつまったおにぎりの本が届きました。郷土料理や特産の食材を使って、昔から愛されているおにぎりや新しくアレンジされたおにぎりたち。各県の歴史や風土も紹介されています。あなたの好きなおにぎりは、どのおにぎりでしょうか？

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介します



御厨町前田免の武辺 由ちゃん (5歳)

【お気に入りの本】

『海の宝石』とよばれる生き物 ウミウシの大研究 生態のふしぎから珍種まで / PHP研究所

【お母さんからひとこと】

図書館の入り口に来たら“ワクワクする！”と言います。虫や、海の生き物も好きで、本棚に並んでいる本を自分で選んで持ってくると、椅子に座ってじっくり読んでいます。自分で本を読むのが楽しくて、家でもよく声に出して読んでいます。図書館で子ども向けのイベントがある時やおはなし会にはよく参加しています。これからも図書館を利用していきたいです。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています！